

遠距離通学の小学生が利用 スクールバスの運行にご協力ください

町は、遠距離通学児童が安心・安全に通学できる環境を整備するため、スクールバスを運行しています。小学校の登下校の時間帯に運行し、通る地域は下図のとおりです。

乗降場所ではバスが停車する他、周辺を複数の児童が通行します。バス周辺での安全確認など、皆様のご協力をよろしくお願いします。

▼期間 11月16日～令和3年3月18日（冬季休業期間を除く）

▼問い合わせ 町教育委員会学校教育課総務係（☎611-2645）

▼各小学校区でスクールバスが通る地域

徳田小学校	土橋、北郡山、間野々
煙山小学校	南昌、広宮沢1区、広宮沢2区、流通センター、城内、南煙山、上赤林
不動小学校	岩清水、和味、太田



スクールバス

※一部のみ走行する地域を含む

ひとりで悩まず相談を 「教育相談ダイヤル」

岩手大学は、「教員相談ダイヤル in 岩手大学」を設置しています。秘密厳守で対応しますので、お気軽にご相談ください。

▼対応時間 毎週火～金曜日、午後5時～午後9時（12/29～1/3除く）

▼対象 教員本人、家族や同僚など周囲の方、代理の方

▼相談内容 学習指導、教科指導、生徒指導、保護者対応 など

▼相談員 教育現場経験者

▼相談ダイヤル ☎625-7383

県土地家屋調査士会 表示登記無料相談会

※相談無料

▼日時 12月16日(水)午前10時～午後4時

▼会場 カワトク8階くらしの相談室

▼問い合わせ 県土地家屋調査士会（☎622-1276）

福祉のまちづくり支援 助成事業を募集します

県共同募金会は、地域の身近な福祉課題に取り組む自治会、ボランティア団体などを対象に、活動に係る機器・用具の購入などに係る事業費の一部を助成します。応募に必要な書類など、詳細は下記QRコードから、県共同募金会ホームページをご覧ください。

県内の助成できる金額は計500万円で、助成枠には限りがあります。ご検討の上、お早めに申請してください。

▼対象の事業実施期間 令和3年4月1日～令和4年3月31日

▼助成額 1万円～20万円

※助成枠には限りがあります。

▼申し込み・問い合わせ 応募書類に記入し、**12月15日(火)まで**に、役場2階町社会福祉協議会（☎611-2840）へ。

※応募書類は県共同募金会ホームページで取得できます。



【国民年金保険料】口座振替や クレジットカード納付ができます

国民年金保険料は現金納付の他、口座振替、クレジットカードでも納付できます。金融機関に行く手間が掛からず、納め忘れも防げますので、ぜひご利用ください。

また、保険料が割り引きされる「前払い」もあります。詳細はねんきん加入者ダイヤル、盛岡年金事務所へお問い合わせください。

▼問い合わせ ねんきん加入者ダイヤル（☎0570-003-004）、盛岡年金事務所（☎623-6211）

シングルマザー・ファザー向け 親子のふれあいイベント開催

町社会福祉協議会と町母子寡婦福祉協会は、仕事や子育てに奮闘しているシングルマザー・ファザーが親子で楽しめる、「わいわいボウリング&わんこそば大会」を開催します。（景品、参加賞あり）

▼日時 1月17日(日)午前9時30分～午後3時30分

▼定員 先着30人

▼内容 盛岡スターレーンでボウリング、初駒本店でわんこそば大会

▼参加料 中学生以上3,000円、小学生1,000円、幼児500円

▼申し込み 1月5日(火)正午までに、町社会福祉協議会（☎611-2840、FAX697-8967）へ。申込時に、①氏名②住所③連絡先④生年月日をお知らせください。

▼その他 1月17日(日)の「ここかむ食堂」は、このイベントと合同開催となるため、さわやかハウスでは開催しません。

この事業には「赤い羽根共同募金」が使われています。

町社会福祉協議会へ寄付
ありがとうございます

陶芸サークル 10,000円

ジェネリック医薬品（後発医薬品）は、これまで使われた薬（先発医薬品）の特許期間終了後に販売される、同じ有効成分でも安価なお薬のことです。

◆ポイント①薬代が安くなります

これまで服用してきたお薬を「ジェネリック医薬品」に変更することで、薬代の負担が軽くなり、家計に優しくなります。

●糖尿病患者の場合(平成28年4月時点の試算)



※自己負担3割で1日3錠服用した場合

ジェネリック医薬品の価格は、新薬の約2～5割に設定されています。高血圧や糖尿病などの生活習慣病のように長期間、飲み続ける薬や、何種類か飲んでいる場合は特に、負担額に差が出てきます。

◆ポイント②効き目は同じ、国が認めた薬

「ジェネリック医薬品」は先発薬と同じ有効成分が使われており、基本的に効き目は同じです。国の品質基準もクリアしているため、安心して使用できます。また、味や形を改良し飲みやすくしたものも登場しています。

◆ポイント③どうすれば使用できる？

医師が発行する処方箋に、ジェネリック医薬品への変更不可サインがなければ、医師や薬剤師に申し出てみてください。また、「ジェネリック医薬品希望シール（※）」を保険証に貼ることで、希望していることを医師や薬剤師へ伝えることもできます。使っている薬がジェネリック医薬品へ変更できるかわからない場合は、かかりつけ医に相談しましょう。

※シールは役場健康長寿課で交付しています。
▼問い合わせ 役場健康長寿課医療給付係（さわやかハウス内 ☎611-2823）

ところで・・・

ジェネリック医薬品はなぜ安い？

ジェネリック医薬品は、既に効能などが認められている先発医薬品と同じ有効成分を使い製造されるため、開発費を大幅に抑えられます。そのため、低価格で患者へ提供することが可能となっています。

福祉ひとくちメモ ④
～ヘルプマーク～

援助や配慮を必要としていることが外見からは分かりづらい方が援助を得やすくするためのマークです。関係機関で無料配布しています。

また、このマークを持つ人を見かけたら、思いやりを持った行動をお願いします。

▼配付窓口 ①役場福祉課②盛岡広域振興局保健福祉環境部③保健福祉環境センター

▼配付対象 障がい者、難病、妊娠中の方など

▼問い合わせ 県保健福祉部地域福祉課生活福祉担当（☎629-5421）



【1月】えんじょいセンター
「自分で選べる健康教室」参加者募集

町は毎月、介護予防教室「自分で選べる健康教室」を開催しています。月別に認知症予防、栄養、口腔、運動、レクのコースが行われます。ぜひ、ご参加ください。※要申し込み

1月は口腔コースで、テーマは「お口の若返りチャレンジ!」です。参加者には、健康チャレンジのポイントをプレゼントします。

▼日時・テーマ 全4回・各火曜日の午前10時～午前11時

5日 オーラルフレイル（※）とお口の周り 12日 かむことについて 19日 飲み込むことについて 26日 お口の清掃

▼会場 えんじょいセンター（町民センター内、役場北側）

▼対象・定員 おおむね60歳以上の方 先着15人

▼講師 県歯科衛生士会

▼申し込み・問い合わせ 役場健康長寿課長寿支援係（☎611-2828）

●2月は運動コースです。詳細は広報やはば1月号で紹介しますので、ご覧ください。

※「歯や口の働きの衰え」の意味。老化の始まりを示すサインといわれています。